

近世の人々の生活に溶け込んだ越前の器うづわ

近世の
福井を
彩った
やきもの



2022年

6月25日(土)～8月21日(日)

※新型コロナウイルス感染症の影響により会期の変更が生ずる可能性があります。変更が生じた場合は当館ホームページにてお知らせいたします。

福井県陶芸館 1階・2階「資料館展示室」

開館時間 9時から17時まで(最終入館は16時30分まで)

休館日 毎週月曜日(ただし7月18日(月)、8月11日(木)は開館、7月19日(火)は休館)

入館料 一般/800円(越前古窯博物館との共通入館券) 高校生以下・70歳以上/300円、未就学児/無料
身体障害者手帳等をお持ちの方と介護者1名は無料

主催 福井県陶芸館
共催 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
後援 越前町、福井新聞社、NHK福井放送局、FBC、福井テレビ、FM福井、月刊ウララ、丹南ケーブルテレビ、たんなんFM79.1MHz



近世の 福井を 彩った やきもの



福井県陶芸館では、令和4年度春期企画展として「近世の福井を彩ったやきもの」展を開催いたします。近世はさまざまな文化が興隆し、やきものを取り巻く環境も大きく変わります。

近世になると、各地で高品質な陶磁器が量産され始めます。他産地の製品が大量に流入する中で、越前窯は商圈を失いつつありました。しかし、越前窯でも連房式登り窯の導入や釉薬の活用、さらには中世からの主力製品であった壺・甕・鉢以外の新器種の生産を始めました。

本展覧会では、陶工の熱意と努力が形になった、近世の越前焼の名品を展示します。そのほか、福井県内の近世遺跡から出土したやきものをご紹介します。当時の福井に生きた人々の日常をやきものから知る機会となれば幸いです。

関連行事

■担当学芸員によるギャラリートーク

展覧会の見どころをご紹介します。

日時：6月26日(日)、7月24日(日)、8月21日(日)

各日11時から1時間程度

会場：福井県陶芸館 1・2階展示室(1階展示室集合)

講師：当館学芸員 一瀬諒

※聴講無料(ただし本展観覧券が必要です)、事前申込不要、先着15名

●次回企画展

「いにしへの陶工とあそぶ — 桃山デザイナー —」

2022年9月3日(土)～10月2日(日)

■考古学者のお仕事ちょこっと体験！

—発掘された本物の出土品で拓本をとって、「しおり」を作ってみよう！—

拓本する遺物：越前焼の押印・福井城跡出土品(古銭・刀装具・軒平瓦・軒丸瓦など)

日時：8月14日(日) 10時から12時

会場：福井県陶芸館 1階展示室

対象：小学校高学年～中学生

定員：子供10人(子供1人につき、付添者1名まで可)

※参加無料(ただし本展観覧券が必要です)、要事前申込

申込連絡先：0778-32-3262(福井県陶芸館 学芸員室)

福井県陶芸館までのアクセス

【バス】

・JR武生駅より<所要時間 30分>

福鉄バス(武生・越前海岸線)「かれい崎行」陶芸村口バス停下車

◎バスに関するお問い合わせ ☎0778-21-0712(福井鉄道株式会社 嶺北営業所)

【高速道路】

・武生IC(京都・名古屋方面)より<所要時間 約30分>

・鯖江IC(金沢方面)より<所要時間 約30分>

・敦賀IC(名神・舞若道)より国道8号線、国道305号線利用<所要時間 約50分>

※駐車場は越前陶芸村内の駐車場をご利用ください。

ご予約・お問い合わせ



福井県陶芸館

FUKUI PREFECTURAL MUSEUM OF CERAMICS

〒916-0273
福井県丹生郡越前町小曾原120-61
TEL: 0778-32-3262

